

中央会 おかやま

未来へつなぐ連携・挑戦・感動！

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp



2025
May | Vol.763

INDEX

Leader's「i」 株式会社ヤマサキ珍味……2～3p | インフォメーション……15p

中央会の取組紹介ほか……4～11p

情報連絡員レポート……12～14p



岡山で長年愛されてきた味を、
これからも守り続け、
新しいことにも挑戦し続けます。



専務取締役
山崎 耕治 氏

リーダーズ「アイ」

株式会社ヤマサキ珍味 専務取締役

山崎 耕治 氏

岡山で長年愛されてきた味を、
これからも守り続け、
新しいことにも挑戦し続けます。

「会社の概要について教えてください」

当社は岡山県下唯一の総合珍味専門卸会社として全国の乾燥珍味を岡山県及び近隣地域のお客様のもとへお届けしております。1961年の創業当時に、私の祖父が

様々な珍味を詰めて、バイクで酒屋に配達したのが始まりです。その後、販売先を酒屋からスーパーへ切替え店頭での催事販売などを経て、創業当時から今でも続く「3袋よりどり企画」を始めました。珍味と豆菓子のようにどりが、どの組み合わせでも3袋で1,000円という企画で、お客様自身で選ぶ楽しさがございます。こうした商品をスーパーの特売コーナーなどに置かせていただくべく、自社での配送兼営業を継続していった結果が、今のヤマサキ珍味の礎となりました。現社長である父が、先代からこの会社を受け継ぎ、現在私を入れて4名の営業部門で配送、営業、店舗毎のフォローを行っています。
就労継続支援事業所（障害福祉サービス）との連携について教えてください

今も自社工場で、シール張り、袋詰め作業等の定型業務を行っていますが、繁忙期や人手不足対策で外部委託を考えている時にご縁があり、近隣の就労継続支援B型

事業所に業務を委託するようになりました。当初は利用者様と支援員を同時に指導しながらとても大変でしたが、今では毎日仕事をお願いしており当社としてもこうした福祉事業所との連携は本当にありがたかったです。

また、このB型事業所は従来の業務が、コロナ禍で激減する事態が発生していたそうです。そうした時期でも、当社の作業は継続しておりましたので、安定した業務量を確保できたとの話を聞き、私たちも連携して良かったと感じました。現在は、玉野市周辺の福祉事業所数か所と連携しています。

他にも、福祉事業所の利用者様が描かれた絵を商品のシールに使ったものを、同様の福祉事業所の周年の記念品にしました。また、私が玉野市の食品衛生指導員を務めさせていただいている関係で、福祉事業所に指導させていただくこともあります。お互いが良い効果を生むことができていると実感しており、これからも福祉事業所と連携していければ良いと思っています。

「販路を広げるために、こういった取組をされていますか」
7年程前からですが、県外の商談会にも参加させていただくようになりました。岡山県中央会が運営する「岡



人気商品「しゃりしゃりレモン」



山フードバレーセンター」には昔から販路開拓等で相談を受けていただいております。県内食品事業者で団体出展している展示商談会「スーパーマーケット・トレードショー」への出展をご案内いただきました。県外の業者の方々と繋がる良い機会になっております。当社は岡山県下唯一の総合珍味専門卸会社として、岡山で愛されてきた商品を新たなマーケットに送り出すことで、県外でも継続する顧客を獲得していくことを目指しており、今後多様な商談会に参加していきたいです。

また、当社はメーカーであるとともに、問屋機能も果たしているので、取引先に珍味を送る際は、自社の色々な商品に加えて、他社の商品も混載して送っています。自社製品だけでなく、他のメーカー様の商品も一緒にご提案できることは営業上の強みと感じています。商談会に参加する際は私と、営業部門に所属する息子と二人三脚で頑張っています。

お客様のニーズに合わせた、カスタマイズ可能なパッケージについて教えてください。

以前から、県外のお客様には私が直接メールなどで見積もりをお送りしていましたが、単発の契約で終わってしまうこともありました。そのような中、関西と関東に本部を置かれている会社のOEM商品を作らせていただいたのですが、もう5年以上継続して発注いただいております。それを他の取引先にもご提案してみようと思い、最近では大阪や山口のスーパーの水産部門からや移動販売の豆腐屋からもご依頼いただきました。そういった話は商談会のご縁から生まれる場合が多いです。やはり1度だけの販売ではなく、このような形で長くお付き合いさせていただけるのは、当社にとっても大変ありがたいです。お客様のご要望にお応えすることで、新たな繋が

りが生まれるのを実感しております。

他にも、静岡の動物園から、オリジナルのラベルの珍味を作ってほしいというご依頼がありました。これもスーパーマーケット・トレードショーがきっかけでした。園で人気の動物とコラボすることで先方にとっては魅力的な商品になります。様々な地域の方とお話できるのは、本心に勉強になりますし、新たな発見もあつて興味深いです。

地元岡山への想いと、今後の展望について教えてください。

岡山で長年、当社の珍味を愛してくださる地元のお客様、得意先を大事にするという点は今後もブレることはありません。その一方で、これまでのお客様との繋がりを大切にしながら、新たなお客様や得意先にも目を向けていかないといけないと考えております。今は県外の販路も少しずつですが広がってきました。自社HPのオンラインショップや食べチョクなどのECサイトも活用しながら、全国の方に当社の珍味を知っていただきたいと思っています。岡山で長年愛されてきた珍味を、これからも守り続け、新しいことにも挑戦し続ける。それが、今後のヤマサキ珍味の使命だと感じています。



3袋よりどり企画売場



事業者プロフィール
 事業者名：株式会社ヤマサキ珍味
 創業：昭和36年5月
 所在地：岡山県玉野市長尾534番地
 TEL：0863-71-1548
 HP：<https://www.yamasaki-chinmi.co.jp/index.html>
 職員数：12名



動物園専用のオリジナルラベル



2025年2月
スーパーマーケット・トレードショー
in 幕張メッセ



就労継続支援B型事業所での作業風景

令和7年度

中央会の事務局体制と 事業の紹介



事務局長
村上 豊次



専務理事
脇本 靖



コーディネーター
村松 道夫



主事
畑 彩香



主事
有 富裕子



主事
島田 和弥



課長
太田 滋久



主事
長 木 佑磨



主任
藤田 譲



課長補佐
林 宏樹



参事
形山 知子



上席参与兼課長
板谷 賢一



主事
池田 幸奈



課長補佐
黒田 大陽



課長代理
高嶋 良樹



課長
赤松 茂



主事
小郷 竜也



コーディネーター
杠 茂樹



コーディネーター
花澤 修



チーフコーディネーター
藤長 貞男



岡山フードパントリー推進事業
コーディネーター
旦 知子



岡山フードパントリーセンター
センター長
谷村 琢己



コーディネーター
山神 佳久



チーフコーディネーター
金田 行彦



コーディネーター
山田 知則



コーディネーター
木村 堅



コーディネーター
植月 英利



コーディネーター
高見 誠一



コーディネーター
石原 祥雅



令和7年度
岡山県中小企業団体中央会
事務局組織

機構図

会 長

副 会 長

専務理事

事務局長



総務企画課

組織支援課

イノベーション推進課

企業人材支援課

- 会報等情報提供事業
- 共済推進事業 等

- 組合等連携組織活性化
- ものづくり女性中央会
- 特別高圧電力補助 等
- 支援機関との連携による人手不足対応強化事業
- 価格転嫁対応強化事業

- ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金
- 省力化投資補助事業
- 岡山フードバレーセンター
- 県産品販路拡大支援
- 女性活躍促進施設整備補助金等

- 中小企業就職促進奨学金返還支援事業
- 岡山県人材環流・定着プロジェクト事業
- 男性育休取得促進事業等

令和7年度 岡山県中央会事業方針

新年度にあたり、当会の支援事業を展開するうえで、次の3本の指針を立て事業を計画、実施いたします。

- ① 連携組織の強化と活動支援
 - ② 中小企業経営力強化の支援
 - ③ 中小企業及び組合の人材確保・育成の支援
- これら大きく3つのテーマに基づき、原油・原材料高の影響によるコストの増加傾向のほか、物価高や価格転嫁への対応、人材確保・定着率向上を目的とした賃上げ対応など、多くの課題に直面する中小企業の支援のため、組合等連携組織を活用した各種支援や、企業の生産性の向上、付加価値の増大、DXの導入支援等を充実させながら、地域経済の活性化、持続的な成長を目指してまいります。

また、活性化を目指す組合・団体・企業等に対して、国・県が実施する各種支援策について活用を促すことで、多面的な事業の展開を進めてまいります。

事業の検討・実施に当たっては、職員自らが知恵を出し創意工夫をもって積極的に取り組み、巡回訪問等を通じて会員組合の皆様から貴重な情報を頂くことで、多様な手法を用いて組合・組合員企業等の支援を行ってまいります。

令和7年度 事業紹介

総務企画課

総務企画課は、岡山県中央会業務全体の総合管理を行うほか、組合の先進事例や各種施策などについて会報・メルマガ等の広報・情報発信業務を行います。また、会員の皆様の表彰や陳情・要望、共済制度普及・促進等を担当します。

【役員会・総会等の運営】

中央会の運営に必要な各種業務・予算の管理等について総理いたします。

【各種調査】

各業界の景況調査のほか、緊急性の高いテーマなどについて調査を行います。

【会報等情報発信】

毎月発行する当会会報誌やメルマガジンにて各種情報発信を行います。

【陳情・要望】

行政施策に反映することを目的に、中小企業施策等に関する陳情・要望などを行います。

【共済制度普及・促進】

従業員向け退職金共済のほか、役職員向け保障制度、業務災害時の補償など、各種共済制度を豊富に取り揃えております。

【表彰】

組合功労者、優良組合、優良役職員表彰などのほか、会員組合の総会、記念大会等での表彰を行います。

組織支援課

組織支援課は、多様化する組合や連携組織のニーズや課題について「寄り添う中央会」をモットーに、各種事業を実施いたします。

【組合巡回訪問・面談、懇談会等の実施】

組合への巡回訪問や理事長をはじめとした組合執行部の方や事務局の方との面談を実施します。組合訪問・面談では、組合ニーズの把握をはじめ支援の必要な事項についてお伺いします。

とりわけ①組合体制・事業を含めた状況やお困りごと、②組合員企業の人材確保・定着、③デジタル化、④事業承継・BCP・価格転嫁などにフォーカスを当てます。

また、組合や組合員企業の活性化に有利な支援制度の紹介や、決算関係書類・登記申請書作成等の管理業務、若手の育成や女性活躍を支援します。

ご希望に応じて、組合の役職員の方と中央会指導員との懇談会を実施することも可能です。

【組合向け支援事業やDX化メニューで組合活動をサポート】

組合活動の一助となる「組合特定問題支援事業」は、組合及び組合員企業の事業運営に係る諸問題に対し、専門家を招聘して研修会、個別専門相談等を実施します。

「組合等DX推進支援事業」では、組合のDX化について情報発信の基盤となる組合のWEBサイト等の構築やリニューアル、動画コンテンツやアプリ開発支援などにも対応いたします。（募集メッチは5月末日）事業をご検討の際は、お早めにご相談ください。

【外国人受入組合への適正化支援】

外国人技能実習生受入組合は、受入企業とともに適正な運用、法令遵守が求められております。そこで、全国中央会の適正化事業を活用しつつ、技能実習法に基づく受入れ体制などを確認

するとともに、「特定技能制度」や新しく法令改正が進められています「育成就労制度」についてもタイムリーに情報提供を行います。

また、今年4月より施行されました「岡山県外国人材等支援推進条例」の理念のもと、岡山県の監理団体に所属する実習生を対象に「日本語作文コンクール2025」の開催を予定しています。

【組合青年部活性化推進】

青年中央会の活動を積極的にPRするとともに、組合青年部の事業ニーズ・活動状況を把握し、様々な情報を共有します。

また、県内の若手経営者（後継者）を対象に経営資質向上、新事業展開、連携組織の発展など組織の活性化等をテーマとしたワークショップ等を企画します。

【中小企業組合士の推進】

中小企業組合士の地位向上に向けて、組合士を対象としたセミナーの開催や視察研修、検定試験受験の推進をします。

【ものづくり女性中央会及び組合女性部の活動推進】

今年9月で設立7周年を迎えるものづくり女性中央会のさらなる活動推進をサポートします。

また、今年2月に伊原木知事に対して行ったアクション宣言の実施についてサポートを行います。

【人手不足対応強化事業と価格転嫁対応強化事業を展開】

今年度、岡山県からの新規委託事業になります「人手不足対応強化事業」を強力に推進し、人手不足に悩む中小企業に対し、セミナーや伴走支援を行います。

また、同じく新規事業となる「価格転嫁対応強化事業」を通じて、賃上げへの好循環の創出を目的として業界別セミナーを中心に展開いたします。

イノベーション推進課

イノベーション推進課では、組合並びに組合員企業等に対して、国・県等の施策活用支援や事業の活性化支援を行います。

主な支援策として、ものづくり補助金や食品関連事業による活性化支援、資金調達・販路開拓支援などを実施します。

また、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある製品を導入するための中小企業省力化投資補助事業について円滑な事業完了を促します。

このほか、本年度から県が実施する県産品の商品開発や販路開拓等に係る補助事業並びに女性の就労環境整備に係る補助事業の執行団体として、県内中小企業等に対する支援を行います。

加えて、中小企業支援情報等の発信や各種認定制度の計画策定支援、事業承継問題などへの助言も行います。

【ものづくり関連支援】

国の補助事業である「ものづくり補助金」に関する受付・遂行管理業務のほか、成果事例集の作成、採択者向けのフォローアップ支援等を行います。

【食品関連産業の支援】

食品製造に係る総合的相談窓口である「岡山フードバレーセンター」を通じ、大規模商談展示会の出展や個別商談会等の実施、事業者マッチング、首都圏・関西圏等への販路拡大支援等を行います。

【中小企業省力化投資補助事業】

人手不足に悩む中小企業等がIoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある製品を導入するための経費の一部を補助する、国の中小企業省力化投資補助金の地域事務局として、省力化の取り組みを支援します。

【県産品販路拡大支援事業】

県内の県産品事業者を対象とした商品開発や展示会出展、米を原料とする加工品等のPRに要する経費の一部を補助する県事業の活用を通じて、県産品事業者の販路拡大に向けた取り組みを支援します。

【女性活躍推進等就業環境整備支援事業】

県内中小企業等の女性が働きやすい職場環境整備等に要する経費の一部を補助する県事業の活用を通じて、中小企業等における女性の就業、就業継続及び職域拡大を支援します。

【グリーン化等の研究】

グリーン化社会に向けて、中小企業がカーボンニュートラルや省エネ等に取り組む方策を研究するほか、省エネ診断等に関する相談対応、情報発信を行います。

【中小企業の活性化促進】

- 各種補助金等の策定支援
- 各種認定制度の計画策定支援
- 事業承継支援
- 各種助成金・施策等の情報発信

企業人材支援課

企業人材支援課では、地域中小企業の人材確保・定着支援に加え、県内企業の魅力発信、子育て環境の促進支援、働き方改革推進等の総合窓口として各種事業を展開します。

特に、若手人材の確保と定着に向け、企業経営者と若者との交流やおかやま就活サポート制度を活用した就職支援、男性の育児休業取得促進を支援するほか、若手人材の地元定着に向けた奨学金返還支援制度の拡充、合同就職説明会などを幅広く県と連携し展開してまいります。

実施メニュー

- ・インターンシップマッチング支援
- ・企業魅力発信及び若手社員との交流
- ・おかやま就活サポーター推進
- ・合同就職説明会等の開催(リアル・WEB)
- ・若者と企業リーダーとの交流
- ・中小企業就職促進奨学金返還支援
- ・おかやま子育て応援企業の推進
- ・男性育児休業取得等の促進
- ・働き方改革の推進
- ・各種労働関連の調査
- ・魅力企業情報サイト「きらおか」運営
(<https://www.kirari-okayama.jp/>)



県産品販路拡大支援事業補助金の募集を開始します！

1 事業概要

岡山県内の県産品事業者を対象とした商品開発や国内の県外大規模展示会への出展のほか、米を原料とする加工品等のPRに要する経費の一部を岡山県が補助することによって、県内事業者の地域資源を活用した製品の高付加価値化及び販路拡大に資する取組を支援する県事業の募集が始まります。

2 事業類型 補助率 1/2 以内

事業の区分	補助限度額	事業内容	補助対象経費
(イ)商品開発・テストマーケティング事業	上限：100万円 下限：25万円 予算額：3,000万円	新たに商品開発や開発した商品のテストマーケティングに要する経費に対して補助金を交付します。	●開発費：新商品開発に伴うパッケージデザインや試作開発等の経費 ●委託・外注費：外注加工、市場調査、商品検査等の業務 ●原材料・副資材費：試作開発等に必要となる原材料・副資材の購入費 ●借料・展示会等出展費：事業の実施期間中に開発した新商品テストマーケティングに係る会場借料、県内外展示会出展料・什器費・装飾費
(ロ)大規模展示会出展事業	上限：25万円 下限：10万円 予算額：1,000万円	県外の大規模展示会への出展に要する経費に対して補助金を交付します。	●展示会等出展費：県外展示会出展料・什器費・装飾費（国内に限る。） ●広報費：パンフレット・チラシ等作成費、新聞・雑誌等による宣伝広告費
(ハ)原料米価格高騰対策事業	上限：75万円 下限：20万円 予算額：4,500万円	米を主たる原料とする県産品の効果的なPRに要する経費に対して補助金を交付します。	●広報費：パンフレット・チラシ等作成費、新聞・雑誌等による宣伝広告費 ●ウェブサイト関連費：HPの制作・更新費、インターネット広告費等 ●展示会等出展費：国内展示会出展料・什器費・装飾費 ●旅費：販路開拓のための国内外交通費・宿泊費等

3 申請受付期間(先着順)

令和7年5月7日(水)10:00～6月6日(金)17:00

専用の応募フォームよりお申込みください
<https://www.okachu.or.jp/kensanpin/>

※予算に達した場合、早めに終了する場合があります。

4 お問い合わせ先(受託団体)

岡山県中央会

県産品販路拡大支援事業受付係

Mail: kensanpin@okachu.or.jp

※応募審査時に対象外経費が発生し、補助金額が下限を下回った場合、補助対象外となりますのでご注意ください。

※(ア)及び(イ)、(ア)及び(ウ)に重複して申請することは可能です。

岡山県女性活躍推進等就業環境整備支援事業補助金の募集を開始します！

女性が働きやすい職場環境整備等の取組を行う県内中小企業者を支援するための補助金の制度を岡山県が設け、次のとおり募集を開始しますのでお知らせします。

1 対象者

県内に事業所等を有する中小企業者等

2 対象経費

女性が働きやすい職場環境づくりに資する次の施設の整備に要する経費

・女性専用施設(トイレ、更衣室、シャワー室)の新設、増設、改修及びそれに伴う備品の購入
 ・休憩室の新設及びそれに伴う備品の購入等

3 補助率

対象経費の2/3以内

(上限200万円、下限30万円)

4 申請受付期間

令和7年5月26日(月)10時

～6月20日(金)17時(先着順)

※予算に達した場合、早めに終了する場合があります。

5 申請方法

専用応募フォームにて、必要書類を添付して申請してください。

応募フォームURL

<https://www.okachu.or.jp/katsuyaku/>

aku/

6 お問い合わせ先(受託団体)

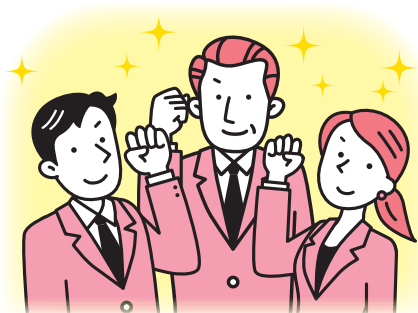
岡山県中央会

女性活躍推進等就業環境整備支援事業受付係 池田

TEL: (086) 224・2245

MAIL: katsuyaku@okachu.or.jp

or.jp



無料オンラインセミナー 会社に足りない「ピース」は何か？ 未来をつくる

人材戦略セミナーのご案内

手遅れにならないために、今知っておくべき人材確保の手法とは。多くの採用支援実績から得た普遍的な採用ノウハウをお伝えします。

✓今の時代の採用 Good サイクルとは

✓採用戦略の立案方法（採用目的・目標・業務内容の整理、ペルソナの設定、募集・選考方法など）

✓考え方のヒントを得られる採用事例の紹介

●参加費 無料

●開催日時 6月18日13時～15時

●開催方法 オンライン

●講師 ㈱はたらこうば

代表取締役 日下 章子氏

●希望者向け実践編プログラムのご案内

本セミナーにご参加いただきました企業様限定で、セミナーで得た学びを自社の人材戦略に落とし込む、10社限定の実践編プログラム（無料）をご案内させていただきます。申込みにつきましては、セミナー内でご案内をさせていただきます。

（応募者多数の場合等、希望に添えない場合がございます）

●セミナー申込方法ほか詳細

下記の二次元コードより
申込みください。

<https://x.gd/GhAlt>



（組織支援課 藤田）

組合ホームページ作成等に 対する支援事業のご案内

岡山県中央会では、情報化に積極的に対応しようとする組合に対し、「組合等DX推進支援事業」を行っています。

組合のホームページの作成や全画面リニューアル、組合と組合員間のネットワークやアプリの開発や組合PR動画の制作等、IT経営への取り組みをサポート致します。

募集は5組合となっており、希望者多数の場合は当会で検討した結果、対象外となることもありますのでご注意ください。

是非この機会をご利用していただき組合事業の活性化、問題解決を図ってください。

●支援対象

県内の組合（計5組合）

※但し、原則直近2年以内に当事業を利用していない組合

●補助金額上限・補助率

1組合当たり20万円（補助率2／3以内）

※消費税込み

●実施時期

令和8年2月末日まで

●申込方法

岡山県中央会HPより案内文をダウンロードし、申込欄をご記入の上、メールまたはFAXにて送付ください。

※申込用紙をご提出いただいた後に別途事業計画書様式を送付致します。令和7年5月31日までに事業計画書の提出をしていただく必要がありますので実施をご希望される場合はお早めにお申し込みください。

●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課 長木
TEL：（086）224・2245



制度改正やインボイス制度、 価格転嫁についての専門家 派遣（無料）のお知らせ

岡山県中央会では、組合及び組合員企業の方を対象として、各種制度改正やインボイス制度、団体協約等による価格転嫁に関するお困りごとについて無料で専門家を派遣しています。専門家を派遣をご希望の方は、お気軽に岡山県中央会にご相談ください。

●制度改正に伴う専門家派遣 （制度改正等の課題解決環境整備事業）

活用事例

・労働法制、民法等の制度改正のための社会保険労務士、弁護士等の専門家派遣、講習会の開催

●インボイス・価格転嫁に関連した専門家派遣 （事業環境変化対応型支援事業）

活用事例

・インボイス制度の対応に必要なデジタル化対応を含んだテーマや団体協約等による価格転嫁対策等についての専門家派遣、講習会の開催

●事業者利用料

無料

●派遣期限

ともに令和7年12月下旬

●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課
TEL：（086）224・2245

組合の
その活動！

中央会の補助金を活用してみませんか！

- 組合への補助事業、特定問題支援のお知らせ -

補助を受けられる
取組の例

研修会



視察

商談会等の開催、
共同参加

イベント

チラシ、
パンフレットの作成

●補助金額

上限15万円、補助率2／3

●対象

組合、組合青年部、組合女性部

※実施時期が令和7年5月下旬～令和8年2月末までの取組に対して補助します。

※既に実施や支払い等が終わっている活動は対象外となります。必ず実施前にご相談ください。

※お申込みがあったものから随時審査し、予算額に達した時点で応募を締め切ります。

●補助対象経費

謝金(中央会謝金規定が上限)、旅費、会議費、会場借料、機器借上費、車両借上費、賃借料、資料費、印刷費、広告料、教材費、見学実習費、消耗品費、通信運搬費、雑役務費

●申込方法

①メールにてお申し込み ➡ soshiki@okachu.or.jp までご連絡ください

②電話にてお申し込み ➡ ☎ (086)224-2245 までご連絡ください

③ウェブフォームでお申し込み ➡ 右の二次元バーコードかURLより申し込みください



●担当

岡山県中央会組織支援課 藤田・形山

<https://x.gd/C8mtk>

令和7年度

「合同入社式・新入社員研修」を
開催しました

岡山県中央会では、組合傘下の企業等を対象として、令和7年度合同入社式・新入社員研修を開催しました。

本事業は、新入社員が業種や業界の「枠」を越えた「同期」との絆を深め、社会人として安心した第一歩を踏み出すことを狙いとしております。

4月1日に開催した合同入社式には、製造業、金融業、小売業、サービス業等の14社25名が参加しました。

開式にあたり、主催者を代表して、岡山県中央会の書田会長が「先輩社員とともに一刻も早く活躍できるよう研鑽し、若い力で仲間たちと共に社会全体を盛り上げてください」と挨拶。

続いて、来賓の岡山県労働雇用政策課の馬場優課長から激励のご祝辞をいただきました。その後、各新入社員が一言抱負を述べ、書田会長から新入社員に「激励状」が交付されました。

また、4月4日には、新入社員研修の2日目として、「社会人チームワークの基本習得講座」を開催。11社37名の新入社員が参加し、グループワーク等を通じて意見を出し合いながら各課題の解決策を導きだすなど、新入社員同士の交流が深まる内容となりました。

(企業人材支援課 市村)



働き方改革推進支援助成金

(団体推進コース)のご案内

働き方改革が求められる中、中小企業団体に役立つのが、厚生労働省の「働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)」です。この助成金は、事業協同組合などの事業主団体が、労働者を雇用する事業主の労働条件改善(時間外労働の削減、賃金引上げ等)に向け各種の事業を行う場合に、その費用の一部を助成するものです。

■交付申請受付期間

令和7年4月1日から令和7年11月28日まで

■対象事業主団体等

- ① 3事業主以上で構成され、1年以上の活動実績がある中小企業事業主団体(事業協同組合等)
- ② 10者以上で構成され、かつ1年以上の活動実績がある共同中小企業事業主

■助成対象となる事業主団体等の取組

市場調査、新ビジネスモデル開発、セミナー開催、人材確保に向けた取組の事業など、多岐にわたる取組が助成対象(いずれか1つ以上実施)

■成果目標の設定

助成対象の取組を通じて、時間外労働の削減または賃金引上げに向けた改善事業を行い、構成事業主の2分の1以上がその取組または取組結果を活用するよう成果目標として設定

■助成額

「成果目標」の達成に向けて取り組んだ場合に、助成対象となる取組の実施に要した経費を支給

助成額は、以下のいずれか低い方の額

- ① 対象経費の合計額
- ② 総事業費から収入額を控除した額
- ③ 上限額500万円

■申請手続き

- ① 交付申請書を最寄りの労働局雇用環境・均等部(室)に提出

※申請期限は2025年11月28日(予算に到達次第受付終了)

- ② 交付決定後に取組を実施(事業実施は令和8年2月13日期限)

- ③ 事業完了後、30日後または令和8年2月27日のいずれか早い日までに労働局に支給申請

働き方改革推進支援助成金は、事業協同組合等が、セミナー開催などの助成対象事業を実施しながら、組合員企業の働きやすい職場環境づくりを推進するうえで有効な支援制度です。詳しい内容は厚生労働省HPからご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakuunitsuite/bunya/0000200273.html>



米国関税措置の発動と

国の支援措置

トランプ大統領就任前から表明の関税措置が発動され、特に鉄鋼・アルミニウムや乗用車で高い税率が設定されました。政府間交渉の先行きが見通せない中、国は、次の措置を講じると発表しています。

◎〔4月3日〕経済産業省発表の短期支援策

経済産業省は、①全国約千か所の特別相談窓口の設置、②中小企業向けセーフティネット貸付の利用要件緩和などの資金繰り・資金調達支援、③「ミカタプロジェクト」やものづくり補助金の優先採択などによる中堅・中小自動車部品サプライヤーの事業強化を行うと発表。

◎〔4月7日〕経済産業大臣の配慮要請

自動車関税措置等で影響を受ける中小企業との取引で、適切な価格転嫁や取引適正化の取組が阻害されることがないよう、関係団体代表者あてに、大臣名で文書要請。

◎〔4月25日〕緊急対応パッケージの決定

政府の総合対策本部が、対策を5本柱にまとめ、①相談体制の整備、②資金繰りを始めとした支援の強化、③雇用維持と人材育成(雇用関係助成金の手続き迅速化や必要な場合の要件緩和など)、④国内消費喚起策の強化と国民の暮らしの下支え(ガソリン価格定額引き下げ措置や夏の電気・ガス料金支援など)、⑤産業構造の転換と競争力強化(国内AI・半導体産業の育成やGX投資促進など)、という緊急対応パッケージを決定。詳しい内容はこちらからご覧ください。

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/tariff_measures/index.html



情報連絡員レポート

3 月分

景況DI 値

() 内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	- 5.2 (- 10.3)	2.4 (- 7.1)	36.2 (37.9)	- 3.4 (- 3.4)	- 27.6 (- 25.9)	- 13.8 (- 17.2)	- 10.3 (- 10.3)	0.0 (- 1.7)	- 29.3 (- 29.3)
製 造 業	- 3.4 (- 6.9)	- 3.4 (- 6.9)	41.4 (41.4)	3.4 (0.0)	- 27.6 (- 31.0)	- 17.2 (- 20.7)	- 10.3 (- 10.3)	- 3.4 (0.0)	- 34.5 (- 27.6)
非製造業	- 6.9 (- 13.8)	15.4 (- 7.7)	31.0 (34.5)	- 10.3 (- 6.9)	- 27.6 (- 20.7)	- 10.3 (- 13.8)		3.4 (- 3.4)	- 24.1 (- 31.0)

(注) DI とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

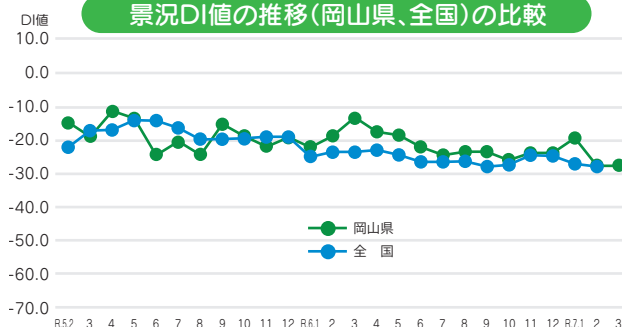
岡山県業界天気図

製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	業界の景況
	食料品	味噌	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		米菓	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		製粉・製麺	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		醤油	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		酒造	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	繊維工業	織物業・井原	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		織物業・県	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		アパレル・県	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		アパレル・笠岡	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	木材・木製品	製材・県	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		合板	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	印刷	出版・印刷	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		製本	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	化学・ゴム	ゴム	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		プラスチック製品	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	窯業・土石製品	生コンクリート	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		石灰	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		ブロック	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	鉄鋼・金属	鋳物	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		鋳物	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	一般機器	機械器具・東岡山	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		鉄工・津山	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		鉄工・岡山	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		工作機械・総社	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		工作機械・井笠	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	輸送機器	造船関連	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		自動車	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	その他	量	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀

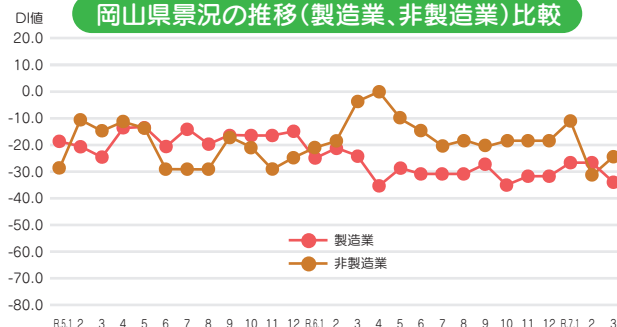
非 製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
	卸売業	機械・工具	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		電設資材	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		青果	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		木材	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		水産物	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	小売業	石油	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		共同店舗	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		中古自動車	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		自動二輪	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		共同店舗	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	商店街	商店街・岡山	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		商店街・津山	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		商店街・倉敷	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	サービス業	自動車整備	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		医療・柔道整復師	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		旅館・ホテル	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		テント	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		異業種	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	建設業	リサイクル	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		住宅リフォーム	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		看板工事	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		土木工事	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		管工事	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	運輸業	防水工事	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		バス	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		タクシー	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		トラック	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	その他	倉庫業	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
		信用組合	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀

業界の景況感(前年同月比) ☀ 3 ☁ 35 ☔ 20 ☀ 増加・上昇・好転 ☁ 変らず ☔ 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2025年3月分のコメント

食料品

- 主原材料の「米」価格高騰への対応に苦慮。政府備蓄米放出による「米」価格への影響を注視。《味噌》
- 値上げが浸透しつつある。今後の売れ方、商品の動き方に注意したい。令和6年産米の契約締結。昨年よりは単価は上がるがもち米に関しては昨年並みの数量は確保。直接は影響ないが、うるち米はない様子。《米菓》
- 需要堅調なるも、人員確保に苦慮している。《製粉・製麺》
- 3月度においては、昨年に対比し平調な推移と感じている。今後の課題として、我々中小企業経営者は「コロナ禍」と言う甘えた言い訳となる外部要因など既がないという考えでなければならない。《醤油》
- 飲食を伴うイベント等の開催が、コロナ禍以前の状況に戻りつつあり、業況の改善も見受けられるが、出荷数量が思ったほど伸びていない。輸出数量については好調である。《酒造》

繊維工業

- 現状輸出に関しては、米国向けは好調で欧州向けはやや低調、国内向けは上向いてきている。ただし、セルビッチデニムは引き続き安定しているが、広幅織物はまだ模様で企業間の温度差は相変わらず激しい。今後、好調の米国向けについてはトランプ関税による悪影響が懸念される。《織物業・井原》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。《製材・県》

印刷

- 可能な範囲でまとめ買いを継続している。《出版・印刷》

化学・ゴム

- 24年は一部取引先の減産要因があった。25年は回復したことにより3月売上は回復。労働組合から春闘の要求あり。昨年比ベア増額で妥結。今後、25年4月から発動される「トランプ関税」による影響は現時点では正確に把握できていないが、特に自動車・自動車部品関連は業績に大きく影響があると思われる。今後の動向に注視。《ゴム》

窯業・土石製品

- 出荷量について、3月の岡山県全体の出荷量は64.9千㎡で、対前年比89.6%であった。令和6年度の総出荷量は733千㎡で、対前年度比93.3%。計画値に対しては95.0%であった。全国的に見ると、令和6年度の出荷量は前年度比94%。中国地方で見ると、令和6年度の出荷量は前年度比92%となるなど、いずれも前年度よりダウンしている。令和6年度の出荷量減少の要因としては、長期的な官需の落ち込みや、常態化する建設現場の人手不足、建設コスト高騰による計画見直しや設計変更、働き方改革に伴う工期の長期化および稼働日数の低下などが考えられ、依然として底打ちの兆しは見えない。令和7年度もダウン予想となる見込みである。4月1日、災害に強い国づくりを目指す国土強靱化の次期計画(2026～2030年度)素案が公表され、事業規模は20兆円強と明記された。2021～2025年度の計画は15兆円であることから、前期の計画から大幅に積み増しとなった。今後30年の間に80%の確率で発生するとされる南海トラフ巨大地震に対する備えや、埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故などを受けた老朽インフラの修繕・更新などに当てられることとなった。生コンクリートは、こういった社会資本備には不可欠な材料であり、今後とも岡山県内各地域の日々変化する需要に対し、高品質な生コンを安定して供給できるよう努めていきたい。・生コンクリート販売価格改定について、4月からセメント価格の大幅な値上げがあり、販売価格の改訂が検討されている。《生コン》

鉄鋼・金属

- 建設機械は、中国の景気低迷の影響が大きく受注量の減少が継続しており、回復の兆しはない。北米・欧州も良くない。油圧部品関連のお客様は中国のコピーメーカーとの価格競争で現地生産を更に加速させており、今後も中国向けの製品の回復は期待できないと予想している。工作機械と産業機械は減少状態。射出成型機も引き続き減少。ポンプは目先では豊富にあるが、一時の仕事である。9月頃まで低迷した状態が続くのではないかと自動車・産業機械ともに底辺をさまよっている。北米・欧州の不振、東南アジアの不況、中国の崩壊など、好景気のところがない状態。この状況が、ほぼ一年半続いており、先が見えない。大型船用エンジンは2年先まで計画あり。《 Casting》

一般機器

- 設備操業度は前年度を若干上回るどころまで回復してきたが、トランプ政権の相互関税が今後どう影響してくるのか、まったくわからない。《鉄工・岡山》
- 先月に引き続き受注は下降傾向。また受注当たりの収益が下がっているため、減収減益となっている。残業等含め新たな経費削減も必要になってきている。《工作機械・総社》
- ここ数ヶ月の受注減の影響で、売上高も減少。業況は下降気味傾向。《工作機械・井笠》

その他

- 年度末なのに年度末らしい動きは極端に少ない。需要等減少は景気の低迷の末端の業界にはキツイ。《量》

非製造業

2025年3月分のコメント

卸売業

- 仕入高・売上高は微減。しかし人件費をメインに経費の上昇により収益的に減少。最近はこの傾向が続いている。《水産物》

小売業

- 全館既存店ベースで売上前年比102%で前年はクリアした。しかし同じく客数前年比は99%と僅かに及ばなかった。食品は好調で売り上げは前年をクリアした。昨年オープンしたシューズショップ、飲食店舗も好調をキープしている。但し、売上前年をクリアした店舗は、15店舗中、4店舗のみで厳しい月となった。《共同店舗》
- 天気のせいか、車両の動きがにびい。《自動二輪》

商店街

- 気候も良くなり週末は来街者も増え活気も戻ってきたように思われるが、諸物価の値上げ等厳しい条件もありまだまだ先行きが不透明である。《商店街・岡山》
- インバウンド効果か、外国の観光客が増えたように思うが、売上にはつながっていない。《商店街・津山》
- ここ数ヶ月傾向はずっと同じです。来店客で増えているのは外国人観光客と20～30代の客、減っているのは、後期高齢者。《商店街・倉敷》

サービス業

- 前年度比総請求金額は低迷している。前年度比、前月比共減少しており、また、一施術所1件あたりの単価も減少している。引き続き、業界の経営実態は厳しい。《医療・柔道整復師》
- 建設業組合員の技能実習生については、ベトナムから国外出国が緩和されたミャンマーへのシフトを継続中であるが、出国手続きの遅延が目立つ。また、地震の影響で今後の見通しがつかない状況。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインド人受入れは、順調に増加(7名)、新規インド人2名も無事入国となる。また、新たに特定技能の2名を岐阜県から転籍人員として受入れ。農業組合員から特定技能の求人は、ベトナムで継続して求人中。介護サービス組合員の1月入国ベトナム講習生3名は、研修を終了し配属。服薬指導を含めた人材として、ミャンマーでの特定技能の求人を継続しているが、地震の影響で先行き不透明。《異業種》
- 鉄、非鉄スクラップについては、トランプショックにより、非鉄の価格は大幅に下げた。鉄の価格も下げに転じる可能性が高い。古紙は、成果物など食品関係の荷動きが悪くダンボールケースの減産が続いている。《リサイクル》
- 湯原全体として、月の前半の週末の集客が寒気の影響で良くなかった。また、春休みの集客も昨年より振るわなかった。その状況でも昨年より遥かに多忙に感じるほどに人手不足となっている。《旅館》

建設業

- 少しずつ取引は増えている。が、材料の高騰、人件費の問題、燃料費の爆上がりで利益は横ばいもしくは減少している。《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比116%の高い伸びとなった。天候に左右されながらも、旺盛な観光・インバンド需要に支えられて前年比で大幅な伸びをみせた。高速バスは前年同月比104%と微増となった。長距離移動は春先に入り増加に転じており、瀬戸芸や万博開催の効果が今後見込まれている。《バス》
- 売上高は多少減少傾向で推移、経費の値上げで厳しい状況。《タクシー》
- 運賃は上昇傾向ではあるが、燃料代等の諸経費の上昇分は補填できていないケースが多いようだ。《トラック》
- 年度末を迎え一定の繁忙対応を予測するも、2024年問題の認知度と比例して分散化動向も高まったことと、景気動向に比例した荷動きの鈍化で、大きな混乱もなく期末を終えた状況。新たな年度を迎えることとなるが、スタートも良くて横ばいを予測。《倉庫業》

その他

- 3月についても資金繰りを中心に事業者支援を行った。外部機関と連携した本業支援も引き続き行っており、個別対応を行っている。年度変わりであることから資金繰り支援も注力する。《信用組合》

50歳を越えた頃から、日常のライフスタイルが変化してきております。

以前は、飲み会や深夜番組の視聴など、全く問題なかったのですが、最近では夜10時頃から眠くなり睡眠はしっかりと7時間以上、朝は6時前に起床と、特に意識しておりませんが、自然と健康的なライフスタイルに変わっています。

休日はもっぱら外出好きで、40年以上続けている魚釣りのほか、最近では、海や山の自然の恵み等を探索し、その際、近隣の穴場スポットを訪れることが気分転換に繋がっています。

我が家の一人娘も小学6年生となり、誘えば一緒に来ておりますが、自分の興味があることや、友達との遊びを優先するなど、親離れする行動に成長を感じます。ちよっぴり寂しく感じる時もありますが、こちらも子離れしなければと思う今日この頃です。

一方、片道6キロの自転車通勤の効果もあり、体形は維持しておりますが、年を重ねるにつれ新陳代謝が低下しており、油断するとヤバそうです。でも、気候が良い季節です。あまり気にし過ぎないようにして、日々を楽しむ過ごしたいですね。



2025年度

職員紹介

企業人材支援課

岡崎 健



job sanko
ジョブ産雇



サイジョブさん

きっとみつかる いい人、いい仕事

6つの取り組みで

働くと雇用をサポート!

費用は無料

1 離職する従業員の再就職をサポート

2 人材を確保したい企業に対するサポート

3 キャリア人材バンクで高齢者の再就職をサポート

4 雇用を維持するための在籍型出向をサポート

5 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート

6 社員のスキルアップや研修を目的とするセミナー



産業雇用 検索

お問い合わせ先

公益財団法人 産業雇用安定センター (ジョブ産雇) 岡山事務所

〒700-0826 岡山市北区磨屋町 10-20 磨屋町ビル 4F

☎ 086-233-3081 📠 086-233-1227 ご利用時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)



selection
ボクはしんたん士
たいじまうし平

平成 27 年 8 月号掲載
ワークライフバランスが
充実した職場を思わせる
エピソードにほっこり



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」[特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)]「ご契約のしおりー約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>